

令和7年度新設種目(令和8年度入校)

自衛官採用 幹部候補曹 採用案内

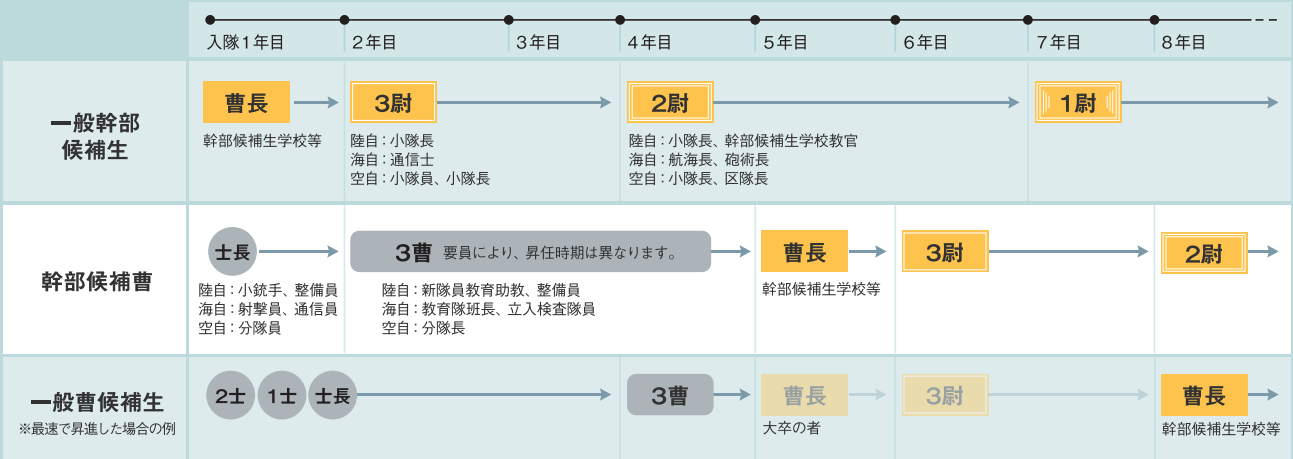
JAPAN GROUND SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN MARITIME SELF-DEFENSE FORCE
JAPAN AIR SELF-DEFENSE FORCE

現場で磨く力が、
チームを支える力に



幹部候補曹とは

- ☐現場で実力を磨き、着実に幹部自衛官としてキャリアアップ
- 本種目は、士・曹といった立場を一定期間経験し、実務経験を踏まえた上で、幹部自衛官に昇任します。
- ☐現場における司令塔として活躍
- 曹、初級幹部としての経験を積み、将来は現場において具体的なオペレーションの企画や実行を担う司令塔として活躍します。
- ☐自分らしく成長できる安心のステップアップ
- 幹部自衛官任官後も自らの特性を生かすことのできる教育や研修の機会が多く準備されており、柔軟なキャリアパスが設計できます。



採用予定数

区分	採用予定人員数	配置される職種・職域
陸上自衛隊 幹部候補陸曹	約 110 人	陸上自衛隊の音楽及び医療関係を除く全職種
海上自衛隊 幹部候補海曹	約 50 人	海上自衛隊の航空操縦職域、音楽及び医療関係を除く全職域（主として、水上艦艇（機関幹部を含む。）、潜水艦（機関幹部を含む。）の職域）
航空自衛隊 幹部候補空曹	約 60 人	航空自衛隊の操縦、航法、航空管制、音楽、法務、薬剤、医官及び歯科医官を除く全職域

採用後の処遇（注）

任官後の階級	初任給の月給
陸・海・空 士長	短大卒 月額 235,300 円（幹部任官後：299,000円）
	大卒 月額 252,600 円（幹部任官後：303,200円）

注：初任給は、採用予定者の学歴・職歴等により異なります。また、法律の改正により改定される場合があります。

入隊後のキャリア

採用予定者は、令和8年3月下旬から4月上旬に入隊し、次のいずれかの教育隊に入隊することとなります。
細部日時については、採用予定者に対し書類の送付をもってお知らせいたします。

入隊区分	名称	駐屯地等	所在地	入校期間
幹部候補陸曹	第 119 教育大隊	多賀城	宮城県多賀城市	約 15 週間
幹部候補海曹	横須賀教育隊 呉教育隊 佐世保教育隊 舞鶴教育隊	武 山 呉 佐世保 舞 鶴	神奈川県横須賀市 広島県呉市 長崎県佐世保市 京都府舞鶴市	約 16 週間
幹部候補空曹	航空教育隊 第 1 教育群 航空教育隊 第 2 教育群	防府南 熊 谷	山口県防府市 埼玉県熊谷市	約 14 週間

陸上自衛隊 幹部候補陸曹

陸上自衛隊とは 隊員数：約14万人 駐屯地：164カ所

陸上自衛隊は、日本の防衛省に属する自衛隊の陸上部門であり、日本の平和と独立を守ることを第一の使命としています。その主な役割は、他国からの侵略に対する防衛、災害時の救助活動、国際平和協力活動など、国民の生命と財産を守ることにあります。このため、日々の準備と訓練を通じて万一の事態に備えています。また、近年ではサイバーセキュリティへの対応や新技術の導入にも注力し、時代の要請に応じた能力向上を図っています。



幹部候補陸曹 入隊後のキャリア

入隊からの年数 → 1年 → 4年 → 5年 →

身 分	幹部候補陸曹				幹部候補生	幹部			
階 級	陸士長		3等陸曹		陸曹長	3等陸尉			
配 置	教育部隊 (第119教育大隊)	各部隊	各職種 学校等	各部隊	幹部候補生学校	各部隊			
教育課程	幹部候補 陸曹課程 前期	部隊等 勤務	幹部候補 陸曹課程 後期	部隊等勤務	幹部候補生課程	部隊等 勤務	幹部 初級課程	部隊等 勤務	

入隊と同時に陸士長に任命され、陸上自衛隊の教育隊において、自衛官として必要な基礎的事項について教育訓練を受けます。教育訓練終了後、本人の希望と適性等により職種・職域・勤務地が決定され、引き続いてその職種・職域に必要な基礎的知識、技能を学ぶための教育訓練が行われます。

陸士長として1年間の勤務後、3等陸曹に昇任します。幹部候補曹として部隊で勤務し、入隊から約4年後に陸曹長に昇任し、幹部候補生学校に入校します。

陸上自衛隊の職種



普通科

地上戦闘の中心部隊で、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦で重要な役割を担います。陸上自衛隊の基本職種であり、陸上自衛隊の中で最も人員が多い職種です。



機甲科

戦車部隊、偵察部隊、戦闘上陸大隊を構成。戦車部隊は対戦車戦闘を担い、偵察部隊は偵察、警戒を担います。戦闘上陸大隊は海上機動、上陸後の機動、近接戦闘の中心部隊です。



野戦特科

対地・対海上火力の中心部隊。大量の火力が必要な場所に集中させ、敵艦船や部隊を制圧します。任務遂行を妨害する敵を制圧、撃破することで、戦闘部隊等の支援を行います。



高射特科

侵襲してくる航空機を撃破、広範囲の対空情報収集を行います。また、海上・航空自衛隊と連携し、より遠くの航空機、巡航ミサイル、無人機偵察機等を撃破する役割も担います。



情報科

各種情報システムを活用し、指揮官の状況判断に必要な情報収集を担う。情報に関する専門知識、専門技術を用いて、資料の収集・処理を行い、各部隊の支援をする役割も担います。



航空科

陸上自衛隊の空中を機動する能力を唯一有する部隊として、ヘリコプター火力戦闘、航空偵察、隊員や物資の空中輸送、指揮連絡など地上部隊の支援のため、広範な役割を担います。



施設科

各種施設器材を用い、障害物や陣地の構築や排除、道路や橋の破壊・修理・修復を行い、あらゆる部隊を支援します。また、インド太平洋地域に対する技術支援等も行っています。



システム通信科

部隊間の連絡用通信機材の設置・保守や、写真・映像の撮影処理を行う。電磁波やレーザー等の電子戦の中心となる職種であり、不正アクセス等のサイバー攻撃への対処も担います。



武器科

武器科は、各種装備品（火器、車両、誘導武器、弾薬）の整備、補給、運搬、回収の役割を担います。また、不発弾の処理等も行います。



需品科

戦闘部隊を支援するため、糧食、部品、水や燃料を補給する役割を担います。また、野外炊具、発電機や天幕を整備し、入浴所や洗濯所の開設・運営をすることで部隊の活動を支えます。



輸送科

大型車両で、部隊、戦車、重火器、各種補給品の輸送や統制の役割を担います。また、海上自衛隊、航空自衛隊の輸送等の各種手続き、国内外における部隊活動支援を行います。



会計科

駐屯地に所在する部隊に必要な糧食や物品の調達、災害派遣や海外活動における現地調達に係る契約と、支払いを担います。また、隊員の給与計算・会計処理を行っています。



衛生科

病院や災害派遣、国際平和協力活動における患者の治療、医療施設への搬送や隊員の健康管理を担います。また、防疫や治療に必要な衛生資材の整備、補給の役割も担います。



警務科

自衛隊内の秩序維持のため、隊員の規律違反の防止や、犯罪の予防、捜査をする役割を担います。また、高官の警備や、道路の交通統制等の役割も担っています。



化学科

化学科は、各種化学器材を用いて、放射線物質などで汚染された地域の偵察や汚染された人員、装備品の除染を行う役割を担います。



音楽科

音楽科は、音楽演奏により隊員の士気を上げることや、地域における定期演奏会、観開式等における音楽演奏の役割を担います。

※幹部候補陸曹として入隊した場合、音楽科には配置されません。

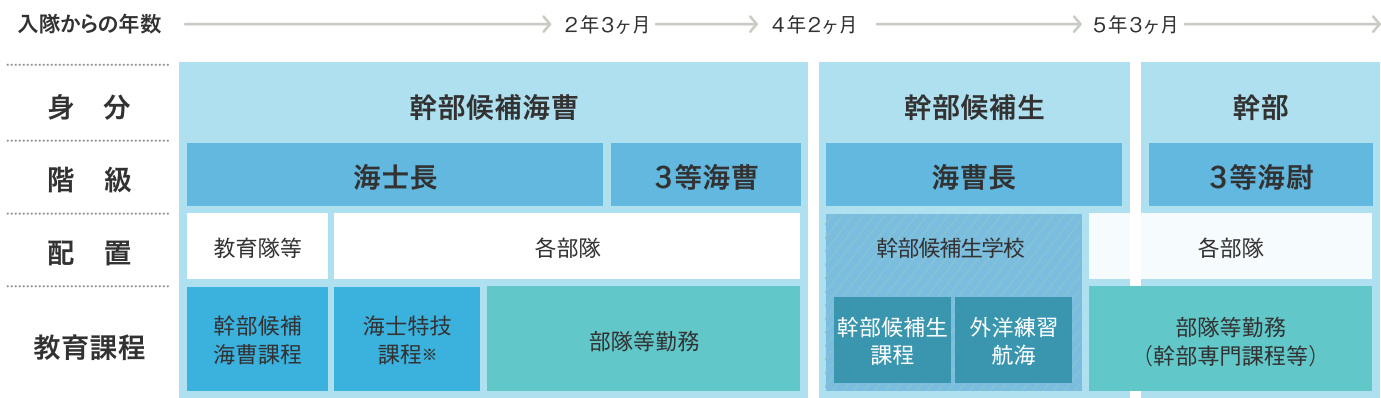
海上自衛隊 幹部候補海曹

海上自衛隊とは 隊員数：約4万2千人 基地：44カ所

海上自衛隊は、日本の海域を防衛する部隊で、海上侵略への防衛、海上交通の安全確保、災害救助、国際平和維持活動を主な任務としています。護衛艦、潜水艦、航空機を駆使し、24時間体制で日本周辺海域を警戒。さらに、国際的な海洋安全保障のため他国の海軍との共同訓練や派遣活動も実施しています。日本の安全保障の要として、海上自衛隊は重要な役割を担っています。



幹部候補海曹 入隊後のキャリア



※一部の職種は、海曹特技課程を履修することがあります。

入隊と同時に海士長に任命され、海上自衛隊の各教育隊において、自衛官として必要な基礎的事項について教育訓練を受けることになります。教育訓練終了後、本人の希望と適性により職種・職域・勤務地が決定され、引き続いてその職種・職域に必要な基礎的知識、技能を学ぶための教育訓練が行われます。

海士長として約2年3ヶ月の勤務の後に海曹に昇任します。幹部候補曹として部隊で勤務し、入隊から約4年2ヶ月後に海曹長に昇任し幹部候補生学校に入校します。

海上自衛隊の主な職種・職域



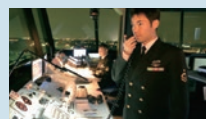
射撃

護衛艦等において、砲、ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また弾火薬等の取り扱いを実施します。



掃海機雷

掃海艦（艇）等で機雷探知機、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、器材の保守整備等を行います。



航空管制

飛行場で離着陸する航空機またはその周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。



経理・補給

給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備等を準備し、供給する業務を実施します。



水雷

護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中搜索機器を操作し、潜水艦の搜索、攻撃及び器材の整備を行います。



航海・船務

航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。



航空機整備

航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。



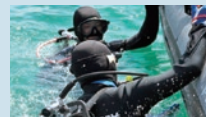
施設

国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の設備を行います。



通信

陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備等を業務とします。



潜水

浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾処理等の爆発物の搜索・処分、深海域における潜水艦の乗員の救助に従事します。



情報

情報資料の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。



気象・海洋

気象・海洋観測、天気図類の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。



機関

エンジン（ガスタービン、ディーゼル等）発電機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。



飛行

P-1/P-3C 哨戒機、US-2 救難飛行艇、SH-60J/K/L 艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。



衛生

病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究等を業務とします。



音楽

音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。

※幹部候補海曹として入隊した場合、航空管制、飛行、衛生、音楽職域には配置されません。

航空自衛隊 幹部候補空曹

航空自衛隊とは 隊員数：約4万7千人 基地：73カ所

航空自衛隊は、日本の空を守る部隊で、防空、警戒監視、災害派遣、国際協力を主な任務としています。戦闘機や早期警戒機、輸送機及び救難機を運用し、空からの脅威に対応。災害時には救助や物資輸送を行い、国内外で人道支援にも貢献しています。全国73カ所の拠点をもち、宇宙やサイバー領域への対応を強化し、日本の安全保障の重要な役割を担っています。



幹部候補空曹 入隊後のキャリア

入隊からの年数 → 2年3ヶ月 → 4年 → 5年 →

身 分	幹部候補空曹					幹部候補生		幹部		
階 級	空士長		3等空曹			空曹長		3等空尉		
配 置	教育隊等	各部隊等				幹部候補生学校		各部隊等		
教育課程	一般空曹 候補生課程	初級特技員 課程	部隊等 勤務	初任 空曹 課程	部隊等 勤務	幹部候補生課程		部隊等 勤務	幹部術科 教育課程	部隊等 勤務

入隊と同時に空士長に任命され、航空自衛隊の各教育隊において、自衛官として必要な基礎的事項について教育訓練を受けることになります。教育訓練終了後、本人の希望と適性等により職種・職域・勤務地が決定され、引き続いてその職種・職域に必要な基礎的知識、技能を学ぶための教育訓練が行われます。

空士長として約2年3ヶ月の勤務の後に空曹に昇任します。幹部候補曹として部隊で勤務し、入隊から約4年後に空曹長に昇任し幹部候補生学校に入校します。

航空自衛隊の主な職種・職域



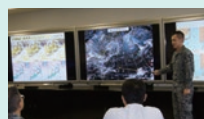
高射運用

侵襲してくる航空機や弾道ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステム等の操作・運用に関する業務を行います。



高射整備

ペトリオットミサイルシステム等及び基地防空火器の機械部位並びに電子部位の整備に関連する業務を行います。



気象

部隊の運用に必要な航空気象に関するデータの収集、予報などを行い、それらの情報を全国の部隊に提供しています。



航空機整備

航空機、航空機用エンジン、航空機搭載の火器管制装置、武器、弾薬及び車両の整備に関する業務を行います。



兵器管制

日本の領空を常時監視し、接近または侵入してくる航空機等を早期に発見、識別し、必要に応じて戦闘機などの誘導を行います。



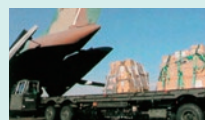
情報通信

情報通信システムの運用・整備等に関する業務、サイバー・電磁波・宇宙領域に関連する業務又はその支援等を行います。



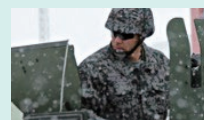
施設

施設の取得、建設、管理、処分等に関する管理などの業務を行います。



輸送補給

航空機又は車両による人員・貨物の輸送に関する業務、物品の需給統制、在庫管理、取得出納、保管等の業務を行います。



警備

航空自衛隊の基地の警備を行い、基地内の人員、施設及び器材の防護並びに警戒に関する業務を行います。



衛生

医療事務管理、衛生管理、衛生運用及び医療施設管理に関する業務を行います。



会計調達

予算の編成、執行計画の作成、調達要求、原価計算、契約、監督、検査等の会計調達業務を行います。



隊務管理

航空自衛隊の任務遂行に必要な総務、人事、厚生、教育、適性検査及び隊務の能率的運営に関する業務を行います。



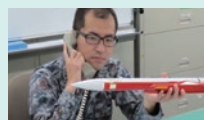
宇宙

宇宙領域専門部隊で、宇宙空間の安定利用のため、宇宙状況把握などを行います。



情報

語学（外国語の翻訳、通訳等）、情報（電子情報等の収集及び判読、識別等）又は調査（保全調査及び収集）に関する業務を行います。



技術

装備品等の研究開発及び研究改善に関する業務を行います。



警務

人員、施設及び器材の警戒並びに破壊活動に対する防護等の警備に関する業務を行います。

ご質問・お問い合わせはお近くの自衛隊地方協力本部にご連絡ください。

■自衛隊地方協力本部一覧

協力本部	郵便番号	所在地	電話番号	URL
札幌	060-8542	札幌市中央区北4条西 15 丁目 1	011(631)5472	https://www.mod.go.jp/pco/sapporo/
函館	042-0934	函館市広野町 6-25	0138(53)6241	https://www.mod.go.jp/pco/hakodate/
旭川	070-0902	旭川市春光町国有無番地	0166(51)6055	https://www.mod.go.jp/pco/asahikawa/
帯広	080-0024	帯広市西 14 条南 14 丁目 4	0155(23)5882	https://www.mod.go.jp/pco/obihiro/
青森	030-0861	青森市長島1丁目3-5 青森第2合同庁舎 2F	017(776)1594	https://www.mod.go.jp/pco/aomori/
岩手	020-0023	盛岡市内丸 7 番 25 号 盛岡合同庁舎 2F	019(623)3236	https://www.mod.go.jp/pco/iwate/
宮城	983-0842	仙台市宮城野区五輪 1 丁目 3-15 仙台第 3 合同庁舎 1F	022(295)2612	https://www.mod.go.jp/pco/miyagi/
秋田	010-0951	秋田市山王 4 丁目 3-34	018(823)5404	https://www.mod.go.jp/pco/akita/
山形	990-0041	山形市緑町1-5-48 山形地方合同庁舎 1・2F	023(622)0712	https://www.mod.go.jp/pco/yamagata/
福島	960-8112	福島市花園町 5 番 46 号福島第 2 地方合同庁舎 2F	024(531)2351	https://www.mod.go.jp/pco/fukushima/
茨城	310-0061	水戸市北見町 1-11 水戸地方合同庁舎 4F	029(231)3315	https://www.mod.go.jp/pco/ibaraki/
栃木	320-0043	宇都宮市桜 5 丁目 1-13 宇都宮地方合同庁舎 2F	028(634)3385	https://www.mod.go.jp/pco/tochigi/
群馬	371-0805	前橋市南町 3 丁目 64-12	027(221)4471	https://www.mod.go.jp/pco/gunma/
埼玉	330-0061	さいたま市浦和区常盤 4 丁目 11-15 浦和地方合同庁舎 3F	048(831)6043	https://www.mod.go.jp/pco/saitama/
千葉	263-0021	千葉市稲毛区轟町 1 丁目 1-17	043(251)7151	https://www.mod.go.jp/pco/chiba/
東京	162-8850	新宿区市谷本村町10番1号	03(3260)0543	https://www.mod.go.jp/pco/tokyo/
神奈川	231-0023	横浜市中区山下町 253-2	045(662)9429	https://www.mod.go.jp/pco/kanagawa/
新潟	950-8627	新潟市中央区美咲町 1 丁目 1-1 新潟美咲合同庁舎 1 号館 7F	025(285)0515	https://www.mod.go.jp/pco/niigata/
山梨	400-0031	甲府市丸の内 1 丁目 1 番 18 号 甲府合同庁舎 2F	055(253)1591	https://www.mod.go.jp/pco/yamanashi/
長野	380-0846	長野市旭町 1108 長野第 2 合同庁舎 1F	026(233)2108	https://www.mod.go.jp/pco/nagano/
静岡	420-0821	静岡市葵区袖本 366	054(261)3151	https://www.mod.go.jp/pco/shizuoka/
富山	930-0856	富山市牛島新町 6-24	076(441)3271	https://www.mod.go.jp/pco/toyama/
石川	921-8506	金沢市新神田 4 丁目 3-10 金沢新神田合同庁舎 3F	076(291)6250	https://www.mod.go.jp/pco/ishikawa/
福井	910-0019	福井市春山 1 丁目 1-54 福井春山合同庁舎 10F	0776(23)1910	https://www.mod.go.jp/pco/fukui/
岐阜	502-0817	岐阜市長良福光 2675-3	058(232)3127	https://www.mod.go.jp/pco/gifu/
愛知	454-0003	名古屋市中川区松重町 3-41	052(331)6266	https://www.mod.go.jp/pco/aichi/
三重	514-0003	津市桜橋 1 丁目 91	059(225)0531	https://www.mod.go.jp/pco/mie/
滋賀	520-0044	大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎 5F	077(524)6446	https://www.mod.go.jp/pco/shiga/
京都	604-8482	京都市中京区西ノ京笠殿町 38 京都地方合同庁舎 3F	075(803)0820	https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/
大阪	540-0008	大阪市中央区大手前 4-1-67 大阪合同庁舎第 2 号館 3F	06(6942)0715	https://www.mod.go.jp/pco/osaka/
兵庫	651-0073	神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-3 神戸防災合同庁舎 4F	078(261)8600	https://www.mod.go.jp/pco/hyogo/
奈良	630-8301	奈良市高畑町 552 奈良第 2 地方合同庁舎 1F	0742(23)7001	https://www.mod.go.jp/pco/nara/
和歌山	640-8287	和歌山市築港 1 丁目 14-6	073(422)5116	https://www.mod.go.jp/pco/wakayama/
鳥取	680-0845	鳥取市富安 2-89-4 鳥取第 1 地方合同庁舎 6F	0857(23)2251	https://www.mod.go.jp/pco/tottori/
島根	690-0841	松江市向島町 134-10 松江地方合同庁舎 4F	0852(21)0015	https://www.mod.go.jp/pco/shimane/
岡山	700-8517	岡山市北区下石井 1-4-1 岡山第 2 合同庁舎 2F	086(226)0361	https://www.mod.go.jp/pco/okayama/
広島	730-0012	広島市中区上八丁堀 6-30 広島合同庁舎 4 号館 6F	082(221)2957	https://www.mod.go.jp/pco/hiroshima/
山口	753-0092	山口市八幡馬場 814	083(922)2325	https://www.mod.go.jp/pco/yamaguchi/
徳島	770-0941	徳島市万代町 3-5 徳島第 2 地方合同庁舎 5F	088(623)2220	https://www.mod.go.jp/pco/tokushima/
香川	760-0019	高松市サンポート 3 番 33 号高松サンポート合同庁舎南館 2 階	087(823)9206	https://www.mod.go.jp/pco/kagawa/
愛媛	790-0003	松山市三番町 8 丁目 352-1	089(941)8381	https://www.mod.go.jp/pco/ehime/
高知	780-0061	高知市栄田町 2-2-10 高知よさこい咲都合同庁舎 8F	088(822)6128	https://www.mod.go.jp/pco/kochi/
福岡	812-0878	福岡市博多区竹丘町 1 丁目 12 番	092(584)1881	https://www.mod.go.jp/pco/fukuoka/
佐賀	840-0047	佐賀市与賀町 2-18	0952(24)2291	https://www.mod.go.jp/pco/saga/
長崎	850-0862	長崎市出島町 2-25 防衛省長崎合同庁舎	095(826)8844	https://www.mod.go.jp/pco/nagasaki/
大分	870-0016	大分市新川町 2 丁目 1-36 大分合同庁舎 5F	097(536)6271	https://www.mod.go.jp/pco/oita/
熊本	860-0047	熊本市西区春日 2 丁目 10-1 熊本地方合同庁舎 B 棟 3F	096(297)2051	https://www.mod.go.jp/pco/kumamoto/
宮崎	880-0901	宮崎市東大淀 2 丁目 1-39	0985(53)2643	https://www.mod.go.jp/pco/miyazaki/
鹿児島	890-8541	鹿児島市東郡元町 4 番 1 号 鹿児島第 2 地方合同庁舎 1F	099(253)8920	https://www.mod.go.jp/pco/kagoshima/
沖縄	900-0016	那覇市前島 3 丁目 24-3-1	098(866)5457	https://www.mod.go.jp/pco/okinawa/

ご質問・お問い合わせはお近くの自衛隊地方協力本部にご連絡ください。



自衛官募集ホームページ



自衛官募集 X